

旭小学校

かわら版

学校通信

- ・かしこい子
- ・やさしい子
- ・たくましい子



令和2年8月28日号

2学期がはじまりました

今年の夏休みは、例年の半分の長さで各種行事も中止となり、移動なども自粛傾向にあって、いつもと違ったものとなりました。しかし、子どもたちは、3週間ぶりに元気に登校してきました。

24日の始業式は、熱中症と感染予防のため放送で行いました。感染状況により今学期の行事も変更せざるを得ないものもあるでしょうが、子どもの成長のために工夫して取り組んで参ります。今学期もよろしくお願ひします。



体育行事に向けて

今年度は密集を回避するため運動会を行いません。しかし、スポーツの秋ですので、体を動かし、表現する場をもつことも子どもたちにとって大切なことだと考えます。そこで、先にお知らせしたように学年ブロックごとに体育的活動を保護者の方に公開で開催します。

開で開催します。

2学期がはじまり、6年生は発表に向けて練習を開始しました。感染予防対策のための3密を避けつつ熱中症対策も兼ね、木立の中で練習しています。木々の多い旭小ならではの練習風景です。

あさがおのたねが実ったよ

休校や夏休みと家と学校との間を行ったり来たりして、保護者のみなさんにお世話になった低学年の朝顔やミニトマトが実り始めました。授業で一斉に作業をすることもなかなかできない状況でしたが、ようやくみんなで観察できました。実りを感じることができたでしょうか。



チャンスを生かす

始業式の話

皆さんお久しぶりです。今年はいつもの年より短い夏休みでしたが、いかがでしたか。たのしく過ごせましたか。

さて、1学期の休校中や終業式に「創造的休暇」というお話をしました。普段とは違った生活の中で、これまでやらなかったことに挑戦して見ましょうということでした。何かやってみたことはありますか。

新型コロナウイルス感染予防対策のためオリンピックをはじめ様々なスポーツの大会も中止となってしまいました。無観客などやり方を工夫しながら、少しずつ再開されはじめている競技もあります。その中で走ったり跳んだりすることを競う陸上競技の大会も各地で始まっています。

ところで、3月から3ヶ月間練習ができない状態の中で大会が行われています。それでは、これらの大会における記録はどうなっていると思いますか。

- ア これまでよりも悪い
 - イ それほど変わらない
 - ウ よい記録も出ている
- どう思いますか。



「練習ができていないのだから、記録は良くないかも知れないなあ」と考えた人もいるでしょう。「コロナ対策以前には練習していたのだから、それほど変わらないのでは無いか」あるいは、「もしかしたら、コロナに負けるものかと記録が良くなったりして」など予想した人もいるかも知れません。

結果はなんと、中高生を中心に新記録がいくつか生まれているのです。昨日の大会でも日本新記録が出ました。どうしてでしょう。専門家はいくつかの理由を考えています。一つは練習が出来なくなり、それまでやらされていた気持ちがあった人も、練習できないために「走りたくてしょうがない」という気持ちに気づいた。つまり、リフレッシュしてやる気が高まったからではないか、ということです。また、競技場で練習することができないため、基礎トレーニングをする時間が増え体が強くなったから、などという予想を立てています。

いずれにしても、これまで当たり前だと思っていたことが出来なくなったおかげでこれをチャンスに変えることができた人が成果をあげているようです。

今日から2学期が始まりました。まだウイルス感染が収まったわけではありません。そこで、学校の行事や授業もこれまで通りとは行かないものもあるでしょう。できないことを残念に思うだけでは、もったいないです。これまで気づかなかったことに会うチャンスにすれば、前とは違ったたのしさが見つかるかも知れません。また、チャンスをいかして出来ることをやってみるということも大切です。ぜひ、いろいろ試してみて「かしこい子、やさしい子、たくましい子」を目指して中身の濃い2学期にして行きましょう。